

教育講演

# キレイをサポートするスキンケア

～安全・安心なお手入れのために～

松永 由紀子 東邦大学医学部皮膚科学講座 客員講師



皮膚は人体最大の臓器で、知覚機能や体温調節機能を司るだけでなく、外的刺激や環境変化から生体を守っている。そして最表面に位置する角層はラップほどの非常に薄い膜でありながら、異物の侵入を防ぎ体内からの水分蒸散を防ぐバリア機能という非常に重要な役割を果たす。バリア機能は角層が成熟し、脂質、水分、保湿因子NMF(Natural Moisturizing Factor)が適切なバランスで含まれることによって維持される。バリア機能が破綻して外界から異物が侵入すると炎症や免疫反応によるアレルギー症状が引き起こされ、ターンオーバーが乱れて水分量が失われてしまう。

スキンケアには洗浄・保湿・遮光の大きく分けて3つの役割があり、中でも保湿アイテムは角層のバリア機能維持に必要な油分・水分・保湿成分が配合され、角層の成熟をサポートする設計になっている。そして最近では美白や抗しわなどの機能を訴求する「機能性化粧品(いわゆる薬用化粧品)」がメーカー各社から発売され、海外からの化粧品も簡単に入手できるようになった。お客さまの選択肢が増えた一方で、トラブル事例も報告されている。何より大切なのはお客さまの肌状態にマッチした化粧品を安全かつ安心して使い続けられることである。

そこで本講演では前半で角層のバリア機能の基本的なお話を、後半ではスキンケアアイテムの適切な選び方・使い方について述べる。みなさまに正しい知識を得ていただき、お客さまの「なりたい肌づくり」に寄り添っていくためのヒントになれば幸いである。

## 略 歴

1995年	北里大学薬学部 卒業	2021年	東邦大学医学部 博士課程修了
1997年	慶應義塾大学大学院医学研究科 修士課程 修了	同年	東邦大学医学部皮膚科学講座 客員講師
同年	(株)資生堂入社 研究所で抗老化研究・開発に従事		